

百間滝を訪れてみました

「地域耳より情報」への投稿としては、ちょっと私達の地域をはみ出してしまっていて恐縮なのですが、美しい景色を求めて少しだけ県境を越えて、愛知県の山の中にある「百間滝」という秘境に行ってみました。



[この少し先の右側に駐車場があります。](#)



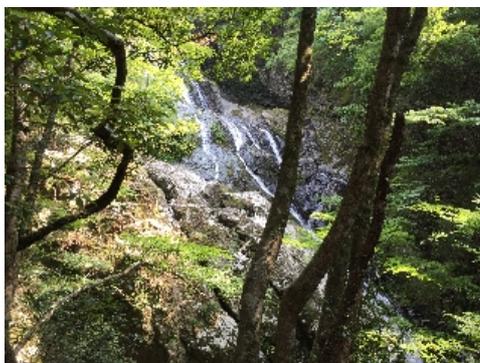
[ここから滝に降りることができます。](#)

昨今はパワースポット巡りとやらがブームなようですが、実はこの滝はそういう趣味の人達の間で非常に有名な場所らしく、ネットなどでは中央構造線(フォッサマグナ)の真上にあり、両側の地質が全く異なる地層がぶつかり合うことから、「ゼロ磁場のパワースポット」などと紹介されているようです。

私はそういうスピリチュアル的なことはよくわからないのですが、行ったことのある友人達が口を揃えて「本当にきれいなところだった」と言うので、「それならば」と思い行ってみたという次第なのですが、噂に違わぬ神秘的で素晴らしい滝でした。



[木立の中に滝の上部が見えます。](#)



[緑の匂いがとてもすがすがしいです。](#)

ここで、あらかじめ皆様にお詫びをしておかなければならないことは、この滝は観光地としてしっかりと駐車場などが整備されていません。かろうじて2台分の駐車スペースが確保してありましたが、後は路上駐車となります(駐車禁止ではないようです)。トイレもありませんのでお気をつけください。滝つぼに降りていく道も急で少し危ないので、ちょっとしたハイキングのつもりで歩きやすい靴の用意もお勧めします。

木々の間をくり抜けるように滝つぼ近くまで降りていくと展望所があり、石のテーブルとベンチが備え付けてありました。人にもよるでしょうが大体15~20分ぐらい歩く感じでしょうか？ここまで降りてくるとなかなかの大迫力です。滝から発生するマイナスイオンを浴びながら食べるお弁当は格別。小さなコンロでお湯を沸かしコーヒーを煎れて飲んだのですが、自然に囲まれてリラックスした雰囲気です。飲むと何とも贅沢な気分になれるですね。



[展望台からは大迫力の景色です。](#)

ちなみにコーヒーを煎れる時に使った水は、駐車場近くにある湧き水の水汲み場で汲んだものです。この水を汲むのも百間滝まで足を伸ばした大事な目的の一つです。愛知県の代表的な湧き水の一つとして環境省のHPにも記載のある名水なので、たとえ体力に不安があって滝つぼまで降りる自信のない方でも、美しい森の風景を眺めドライブがてら水を汲みにくるだけでも来る価値があるように思います。

ゆっくりと滝を眺め、鳥の声を聴いたり笛を吹いたりして、久しぶりにノンビリとした時間を過ごしてきました。近くには湯谷温泉郷があって、本当なら帰りにはゆっくりとお風呂に入ってきたところでしたが、今はコロナのこともあって地元の方達に迷惑をかけてもいけないので、そこは我慢しておとなしく帰ってきました。



[お弁当を食べたりするのに最適なベンチです。](#)



[ペットボトル等を持参して水を汲んでいきましょう。](#)

というわけで、皆さんもこちらの方向に足を伸ばす機会があったら、是非「百間滝」を訪れてみることをお勧めいたします。合掌。

名称: 百間滝(ひゃっけんだき)
住所: 愛知県新城市七郷一色
電話番号: 0536-32-0022 (新城市観光協会)
料金: なし

取材: 浜松南部・湖西地区担当 生きがい特派員 丸山敬